



人と関わる力 ・ 現実と向き合う力

校長 吉田 享平

令和6年度の始業式時、上ノ国高校の授業やさまざまな活動を通じて身に付けて欲しい資質・能力について生徒たちに次の通り説明しました。総じて「生きる力」となるこれらは本校の各種教育活動の基盤になる理念であり、生徒たちにも折りに触れて思い返して欲しいと願っています。

- 1 学びを人生や社会に生かそうとする、学びに向かう主体性
- 2 豊かな人間性、人の弱さを分かり、思いやる心
- 3 失敗を恐れず、一步前に踏み出す、実践する力
- 4 人と関わる力
- 5 現実と向き合い、社会変化を前向きに捉える力
- 6 感情に流されず、論理的かつ本質的にものごとを考える力

その中でも「4人と関わる力」「5現実と向き合い、社会変化を前向きに捉える力」はこれからの時代を生き続けるスキルとして大切に考えています。生徒たちがこうした資質・能力を身に付けていくため、地域の大人との多様な関わりを基盤にした探究的な学びの充実（裏面掲載）など、地域に根ざした小規模校の良さを生かした様々な取り組みについて、本誌や学校ホームページ等で随時紹介させていただきます。今年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。

入学式を挙行了しました

本校第43期生となる新生14名の入学式を、4月8日（月）に挙行了しました。担任の平塚先生から名前を呼ばれた生徒たちは、緊張しながらも返事の後、起立し、吉田校長先生から入学を許可されていました。ご来校いただきました上ノ国町長 工藤 昇 様、PTA会長 野崎 香奈子 様からも心温まるお言葉をいただき、新たなスタートを切ることができました。

新生代表の吉見莉緒さんによる宣誓では、本校生徒として誇りと自覚をもつとともに、将来に向け何事にも一生懸命に取り組むことが語られ、厳粛な雰囲気の中、夢と希望が感じられる式となりました。

これから3年間、ひとり一人の生徒の成長を目指し、本校職員一同、誠心誠意教育活動に取り組んでまいりますので、地域の皆さまのご支援もどうぞよろしくお願いいたします。



対面式を行いました

4月9日（火）に対面式を行いました。生徒会長の稲荷山杏さんからの優しい歓迎の挨拶に続き、様々な行事や学校の様子が紹介されました。その後教職員紹介ビデオなどもあり、会場は大いに盛り上がりました。緊張しながらも新生代表として明るく挨拶してくれた古館未羽さん始め、1年生にとって1年間の見通しをもつよい機会となりました。



クリーンアップ作戦を行いました。

4月21日（日）に生徒及び職員にてクリーンアップ作戦を行いました。本校の取組前に町内会の方が清掃されていたこともあり、ゴミは非常に少なかったのですが自分たちが暮らす地域をきれいにしようとする意識を高めるよい一日となりました。この日は、授業公開にPTA総会と日曜日ながら盛りだくさんの一日でした。



地域の未来を創る『上高グローバル探究(KGP)』講座(1年生)

4月23日(火)に北海道教育大学函館校より齋藤征人教授にお越しいただき「上高グローバル探究基調講演」を、5月17日(金)には檜山振興局と上ノ国役場の方々にお越しいただき、「脱炭素社会を考える」「ヒグマとの共生を考える」の講義を行っていただきました。より身近な地域課題、



社会課題に触れ、それぞれが良き学び、気づきとなる機会となりました。

※KGP = Kaminokuni High School Global Project based learning

※Project based learning = プロジェクト学習

(様々な社会問題を題材に自ら問いを立て、その解決に向けて協働で探究する学習)

高体連大会結果報告

【空手】 〈形〉 優勝 高橋颯馬(3年) ★全道大会出場

〈個人組み手〉 準優勝 高橋颯馬(3年) 3位 野崎漣珠(3年) 4位 山本蒼(2年) ★全道大会出場

〈団体組み手〉 優勝 上ノ国高校(山本・野崎・高橋) ★全道大会出場

【卓球】 金子心太(2年) 1回戦 対 函館高専 3-1 2回戦 対 大谷高校 0-3

●空手の皆さんからのコメント

今回、全道大会という切符を手にすることができたので、このチャンスを無駄にせず日々の練習の成果を十分に発揮したいと思います。悔いの残らないものにするとともに、上ノ国高校の名に恥じないよう礼儀や挨拶などにも心掛け、地区大会で思うようにいかなかった反省を生かし、上高魂で頑張りたいと思います。

●金子さんからのコメント

5月18日の高体連卓球大会は、春季大会の反省を生かして試合でした。春季大会の時は、緊張のし過ぎで練習通りにプレーができず1回戦負けでした。高体連では緊張はしたけど、春季の時より緊張はしませんでした。練習の成果もあって、1回戦は勝つことができました。2回戦は大谷高校の選手にストート負けでした。しかし、1セット目11対13でぎりぎりまで粘ることができました。次の大会までに高体連で見つけた課題を克服していきたいと思います。



よろしくお願いします(転入者あいさつ)

①役職・氏名 ②教科 ③前任校(出身校、前職場) ④ひとこと



① 教頭
江尻 巧
(えじり たくみ)
② 国語
③ 清水高校

④道南でまた勤務できることがうれしいです。まだ2ヶ月ですが、校則などについて適切に意思表示できる生徒を頼もしく感じます。教職員も若い方が多く、教育に対するエネルギーを感じずにはられません。生徒、職員に負けないよう頑張ります。



① 事務長
上野 綾子
(うえの あやこ)
② —
③ 後志教育局
経理支援係長

④ふるさとの後志を離れ、3年ぶりの学校勤務になります。学校現場で生徒の声を聞き仕事することに大変懐かしく、自分の原動力になっています。上ノ国町は歴史もあり、温泉もあり、赴任前から楽しみにしていました。今は道南ライフを満喫しています。よろしくお願いします。



① 地学協働コーディネーター
森 尚美
(もり なおみ)
② —
③ 河北小学校
スクールポートスタッフ

④旅行会社での約15年の勤務を経て、ふるさと厚沢部へUターン後、6年前に上ノ国町民になりました。今回いただいたご縁に感謝し、仕事を通して上ノ国の魅力をもっと知っていきたいです。地域の皆様、よろしくお願いします。

○本校では、学校で行われる様々な取組を紙面だけではなくホームページでも公開しています。是非ご覧ください。
○次回の「上高彩時記」は7月上旬に発行予定です。

上ノ国高校

<http://www.kaminokuni.hokkaido-c.ed.jp/>

検索